

100年ライフ版 人生ゲーム

by 静岡経済同友会

100年ライフ版 人生ゲーム 遊び方ガイド

①ゲームの概要

人生100年時代をもっと身近に感じてもらうために、お馴染みの人生すごろく『人生ゲーム』（タカラトミー社）の内容を、人生100年時代に合わせてアップデートしてみました。「退職日までにはどれだけお金（有形資産）を増やせるか」を競うオリジナルと違い、人生100年時代ならではの色々な資産や働き方、そして「長い老後」を盛り込んでいます。

②多様化する資産

お金に加えて、人生100年時代に重要な3つの無形資産をロールプレイングゲームでお馴染みの「HP」（体力）と「MP」（魔力）にアレンジして追加しました。3つの資産の増減をうまく管理するのがポイントです。

💰 お金（有形資産）

現金・証券などの金銭的資産。

🩹 HP ヒットポイント（活力資産）

健全な身体、生活、良好な家族・友人関係など、心身の健康につながる資産。

🎩 MP マジックポイント（生産性資産＋変身資産）

スキル、知識、評判のように仕事の成功に役立つ資産と、幅広い人脈や自分の内面についての理解など、将来の転身を可能にする資産を1つにまとめたもの。

③多様化する働き方

会社勤めに加えて、人生100年時代に重要になる2つの新しい働き方を加えました。それぞれの働き方に特徴的なライフイベントが満載です。

Ⓐ会社勤め

終身雇用が前提の企業で着実にキャリアを積み、昇進・延長雇用を図る働き方。当初は収入が多めですが、定年後はHP・MPが枯渇しがちで、厳しい人生に…。

Ⓑポートフォリオ・ワーカー

企業勤め・副業・NPO活動などマルチに活躍し、老後も能力・人脈を保つ働き方。当初の収入は少なめですが、MP・HPをバランス良く蓄えて老後に備えられます。

Ⓒインディペンデント・プロデューサー

それまでの人生で培った変身資産を生かして独立し、個人で事業を動かす働き方。定年に縛られず収益が続くものの、金銭資産の運用では大赤字が出ることも。

④ゲームの遊び方

- ・簡略化のため、スタートは40歳から。100歳までの60年勝負です。
- ・3人のプレイヤーでジャンケンし、3つの働き方のどれかを選んでスタート。
- ・サイコロを振って、出た目の数だけ進み、止まったコマの指示に従って所持金・HP・MPの変化を計算し、下の資産表に書き入れていきます。
- ・人生の節目（55歳・70歳・85歳）のコマでは出目に関係なく強制ストップ。
- ・人生の節目（55歳・70歳）で条件を満たしていれば、働き方を変更可能。
- ・ゲームの順位は、100歳になった時の「幸せ指数」で決定します。
- ・「幸せ指数」の計算方法は資産表の下にあります。
- ・人生100年時代の示唆通り、お金と同じくらい無形資産を重視しています。

まずはやってみましょう!

資産表

プレイヤー1 [開始時は会社勤め。]		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	💰	2000																		
	🩹	50																		
	🎩	50																		

プレイヤー2 [開始時はポートフォリオ・ワーカー。]		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	💰	500																		
	🩹	100																		
	🎩	80																		

プレイヤー3 [開始時はインディペンデント・プロデューサー。]		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	💰	1000																		
	🩹	80																		
	🎩	80																		

幸せ指数 計算方法

有形資産(1万円単位)

ヒットポイント

マジックポイント

$$(\text{💰 } \underline{\quad\quad\quad}) + (\text{🩹 } \underline{\quad\quad\quad} \times 200) + (\text{🎩 } \underline{\quad\quad\quad} \times 100) = \text{幸せ指数}$$

プレイヤー	幸せ指数	順位